



川崎大師ロータリークラブ 週報

例会日:毎週水曜日 PM12:30~

例会場:大本山川崎大師信徒会館

事務局:〒210-0812 神奈川県川崎市川崎区東門前1-15-10 カーサ石井1F

Tel:044-277-7569 Fax:044-288-8550

URL <http://www.kawasakidaishi-rc.com/>

E-mail: daisi-rc@eagle.ocn.ne.jp

会長 横山 俊夫
副会長 山井 清久
幹事 小野 清
SAA 矢野 清久

第1950回 (本年度 第38回) 例会 平成25年4月17日 一晴れ一

- 司会 清水 宏明 SAA
- 点鐘 横山 俊夫 会長
- 斉唱 我等の生業
ソングリーダー 須山 文夫 委員長

卓話者のご紹介 横山 俊夫 会長
40周年実行委員会より40周年記念事業を振り返っていただきます。

ゲストのご紹介 横山 俊夫 会長
前田 良賢様 (まえだよしまさ)

ご挨拶 小泉 知寛 会員
今回の定例異動で本店営業部長に赴任することになりました。1年という短い間でほとんど行事にもお手伝いも出来ないような状況でようやくこれからという矢先でしたが、今回後任の前田支店長に引き継ぎをさせて頂いて、ぜひ前田の方で従前以上にロータリーの活動ができることを思って祈念しているところです。短い間でしたが大変お世話になりました。



ご挨拶 前田 良賢 様
小田支店から参りました前田と申します。何分不慣れなことが多くて皆様にはご迷惑をおかけすると思いますが一生懸命頑張りますのでよろしくお願い致します。



- 来訪ロータリアンのご紹介** 飯塚 元明 親睦委員長
- 横浜鶴見北RC 鈴木 元一郎 様
 - 川崎RC 木村 健志 様
 - 川崎マリーンRC 福嶋 安行 様

- 会長報告** 横山 俊夫 会長
- ・米山梅吉記念館より・・・100円募金のお礼状
 - ・地区より・・・被災地・岩手、宮城の児童・生徒による作文 (回覧)
 - ・4月23日 (火) 川崎南RC 第2590回例会
多くの皆さんでメイクに行きたいと思っております。
当日は、露木雄二ガバナーの卓話があります。
出欠表 (回覧)
 - ・川崎マリーンRCより例会のご案内 (回覧)
18日 (木) ロータリー財団の未来の夢計画について
財団委員長の志村雄治様の卓話
 - ・昨日、川崎百合ヶ丘RC 35周年例会 (会長、矢野幹事出席)
 - ・2015-2016年度ガバナーノミニの告知がありました。
地区指名委員会よりRI細則第13条13-0202に基づき
ガバナーノミニ候補者 横浜RC推薦 箕田俊彦様

- 幹事報告** 矢野 清久 幹事
- ・姉妹クラブからの記念品・・・本日より事務局テーブルに展示しています。
 - ・21日 (日) 楽大師に於いて・・・川崎大師RACによる献血活動が行われます。ロータリアンの皆様もご協力の程、宜しくお願いします。
 - ・ファイヤーサイドミーティング (出欠表 回覧)
4月18日 (木) ...にっぽち屋食堂
4月19日 (金) ...浜寿司

出席報告 石渡 勝朗 委員長

	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
1950回	56	46	28	18	60.86%
1948回	55	45	30	15	66.66%
前々回の修正	メイクアップ	3名	修正出席率	73.33%	

メイクアップ
長島会員、林会員、石渡 (利) 会員

スマイルレポート (ニコニコボックス)

岩井 茂次副会長

横浜鶴見北RC 鈴木 元一郎様

メーキャップでお邪魔させて頂きました。お世話になります。よろしく。

川崎RC 木村 健志様

本日はお世話になります。所用により途中退席させて頂きます。

川崎マリーナRC 福嶋 安行様

メイクアップに伺いました。宜しく。

竹田 正和会員

横山年度も残り2ヶ月半残りの日々を充分楽しんで鈴木年度にバトンタッチして下さい。

牛山 裕子会員

“手をつなごう、ロータリーファミリー” 神奈川フィルハーモニーコンサートは、金(キム)コンダクターの胆力のある指揮もあって、30年余り定期会員である私にとっても、最も感銘深いハイレベルな曲目とハーモニーでした。企画実行された横浜RCの皆様には、お会いする度にお礼を申し上げております。

石川 庸会員

皆様、今週末の土・日は第9回かわさき楽大師まつり“願い事が叶う大師(マチ)”です。21日(日)は当クラブの献血事業もあります。遊びに来て下さい。又、広告協賛をいただいた会員に感謝申し上げます。

横山 俊夫会長

天候不順ですので、お体にご自愛下さい。

矢野 清久会員

40周年記念実行委員会の皆様、今日は宜しくお願致します。

本日のニコニコのテーマ

ファイヤーサイドミーティングが始まりました。

皆様、出席しましょう。

飯塚 元明会員、炭谷 博功会員、鈴木 昇二会員

沼田 直輝会員、竹中 裕彦会員、岩井 茂次会員

石渡 勝朗会員、伊藤 佳子会員、嶋崎 嘉夫会員

委員会報告

親睦活動委員会 飯塚 元明委員長

6月12日 一泊移動例会を行います。場所は熱海の予定しています。大勢の参加をお願いしたいので予定を開けておいてください。お願いします。

40周年記念実行委員会 宮山 光男実行委員長

本日は卓話の時間に40周年の実行委員会を振り返ってというタイトルで40周年の報告と4月4日に行われた反省会等を踏まえましてご報告の後、質問等を受け付けたいと思います。

次年度より報告とご案内

鈴木 昇二次年度会長

青少年交換学生を当クラブで引き受けることになりました。

交換学生のプロフィール…

女性、アメリカのイリノイ州から
ホストファミリーを引き受けていただける方、ご一報お願いします。

卓話

40周年記念実行委員会 宮山 光男実行委員長

「40周年記念事業を振り返って」

40周年事業が無事執行されました事に際し、大変遅くなりましたが会員の皆様のご協力のおかげで執行できましたことを厚く御礼申し上げます。

事業委員会 水口 衛委員長

- ・40周年事業でまだ終わっていない事業…川崎大師様に御開帳の記念のご寄付
- ・川崎市の危機管理室を通して四谷小学校、川中島小学校、大師小学校、藤崎小学校の4校に防災鍋の寄付(横山会長、清水会員、秦会員と共に学校の方へお届けしました。)
- ・川崎市…10万円の寄付(防災のために使用)
- ・南三陸町…大型スクリーン・プロジェクターを寄付
- ・石巻の大川小学校…まだ行方のわからない子ども達の捜索費の支援金寄付

ロータリーに関して…財団と米山の方に毎回行うような形で寄付

金額的なものは40周年の中で一番多く使わせて頂いたと思っておりますがそれなりの事業が出来たと思っております。鈴木年度に残っている川崎大師様への御開帳の寄付が終わるまでは終了したとは思えませんが、今回の40周年の事業はそういう形で終了させて頂きます。

40周年記念実行委員会 石川 庸副実行委員長

30周年と比べて予算は3分の1位の予算の40周年の事業であったと思っておりますが、非常に中身の濃い事業が出来たのではないかと感じております。当日、記念式典の時に出席をされた方達も「あっ、それだけやったんだ」というような反応をされたロータリー関係の方が多かったと感じました。水口委員長ご苦労様でした。事業と総括に当たってスタートが遅れたという事があったのですが、22日・23日両日とも本当にいいウエルカムパーティ・式典ができたことは本当に皆様のご協力があった初めてできたという事だと思っております。実行委員長に成り代わって記憶に残る40周年が出来たという事を皆様に御礼申し上げます。有難うございました。

事業委員会の反省事項

東北関連の支援をどういった事をしたらいいかを佐沼ロータリークラブに投げかけましたが、なかなか決まらない(南三陸町でこういう事をしてほしいという希望もあった)一全体が決まらないことには予算が決まらない一最後まで予算を確定するのに苦労したと思っております。最後はよくあの金額でいい事業が出来たと思っております。

他の報告は反省会の時にしました事を私の方で報告させて頂いた後で皆様のご意見をお伺いしたいと思います。
・鍋を小学校に寄贈する時に同行してくれるロータリアンが少なかった。40周年の事業なのでもう少し意識を持って同行して頂きたい。

総務委員会

- ・来賓の招待状にウエルカムの開始時間を間違えて発送。

早く来られた姉妹クラブの方達にご迷惑をおかけしてしまつた。これは実行委員長・幹事が発送する前にきちつとチェックをして出していただくという確認作業が必要

庶務委員会

- ・ほとんど委員長が一人で動き最後まで苦労されていました。動ける委員の人を庶務委員会には配置をしないと委員長に負担がかかりすぎるのではないか。
- ・これはうれしい悲鳴ですが受付に配属されていない人が受付の所に立っていただいているので、受付の担当の人が立てなかったという嬉しい反省。
- ・受付は開始後30分でいらっしゃらない方がまだいても、受付は閉めるというようにこれからはした方がいいという意見。

先方は事前にうちの事務局の方に当日これないと電話をされた招待者の方がいたのですが、こちらには実際には伝わってなくて来るのではないかとお待ちをしていたという事に対しての意見です。

総務委員会

- ・今回40周年の為に作った資料をDVD化をしておくことに決まりました。

庶務委員会

- ・姉妹クラブとの連携があまりうまくいかなかった。漢城RCと西門RCでこちらに見える人数・お名前が最初に来るのも遅かった。1週間ごとに人数・名前が大幅に変更—庶務委員会に報告—ネームプレートとか席札を作り直し
- ・チャーターメンバーの記念品が予算化されていなかった。毎回周年の記念の時は最初から念頭に置いて予算化するべきであろうという意見。
- ・予算の部分で、庶務委員会で無駄をしてしまったのが姉妹クラブの名前が変わるという事で最後まで作り直しをしたことです。

式典委員会

- ・実行委員会の開始が遅かった為に色々なことが遅れてしまった。という意見があります。
- 再スタートしたのが10月入ってからだったということもあります。でも思い出に残る実行委員会なのかなと思います。
- ・委員会は食事なしで真面目にやれという意見（私は真面目だったのですがそういうふうにとられなかったことが残念）
- ・式に婦人参加が少なかった。

ロータリークラブは夫婦同伴で記念の時にはあたるというのが当然のことなので会員の皆さんに奥さん同伴という事を意識してもらう必要がある。きちつと呼びかけをしましょう。という意見がありました。

姉妹クラブ委員会

- ・実行委員会に委員長がなかなか出席が出来なかったので、ほかの委員会とのネットワークがうまく取れてなかった。
- ・姉妹クラブの参加者名簿が非常に遅かった。名簿が届いても役職・性別・年齢が未記入のため再度依頼。最初からフォーマットの様なものを作り送った方がよい
- ・ホテルを予約する場合
同室の方が分かるように名簿に記入してもらう（一回の作業でスムーズに済む）
- ・ウエルカムの二次会はカラオケがベスト
大きな部屋に姉妹クラブが混合して入ってもらい交流してもらう。日航ホテル以外の時も近隣のカラオケにす

る。コンパニオンは二次会にも必要。

禁煙・喫煙ルームを分けたことはよかった。禁煙者が多かったので今後は禁煙ルームを広い方にする。

- ・ウエルカム・式典の後の移動

今年は当日手配、中型のマイクロバス等の手配しておくことを忘れないよう。

全体的な反省

- ・実行委員会の立ち上げが遅くなってしまった。
- 幹事や大委員長が途中で変更は遅れの原因となるので、こういう事はあってはいけない。

予算に関して

- ・来月の理事会を通してから報告。
- 記念誌の制作代以外は清算済み

皆様から気づかれたこと、ご意見を頂戴して次の45周年。50周年の申し送り事項に加えさせて頂きたいと思えます。

質問

牛山 裕子会員

周年事業は誰のための何のための周年事業なのでしょうか？

回答

横山 俊夫会長

周年の事業について

事業についてどのようなことを我々がやったらいいかという事は、例会を通じてまた各委員会から皆さん方に基本的には30年、35年、40年もアンケートを頂いております。なかなか中身が決まらないことが多いです。

事業委員会が地域のために何ができるか、35周年の時に危機管理室を通じて地域の小学校に防災用に鍋を寄贈しました。残りの小学校にも防災意識を高める、地域の皆さんにもご利用いただけるという事で大型鍋を贈ろうと事業の柱が一つ決まりました。

二年前におきました東日本大震災の件に触れて、地区でも個人的にもそれぞれ義援金を贈っていました。渡辺年度から当クラブはスタートしまして佐沼RCを通じて何度も足を運んでいただきました。渡辺年度、増田年度、本来ですと40周年で私の年度も足を運ばなければいけなかったのですが時間的なこともあり、佐沼RCと相談をして南三陸に何かご支援が出来ないかという事でさせて頂いた経緯があります。

基本は周年に当たってはまず近隣の地域のために我々が普段関わって奉仕をしていて、その集大成で何か一つできないかという事が柱に来ている訳です。今回は地元に対して、東日本に対しての柱で事業を進めさせて頂きました。

牛山：周年事業で何が一番大切なのでしょう

回答

船山 昭三会員

周年事業で5年に一遍 5年の時は桜の植樹だとか、いろいろな地域の奉仕・地域で残るもの・ロータリーが何をやったかという残るものを企画しました。

10年の時は10年で始めからそういうことをやる社会に還元する、そういう意味で何をするかということには必ず実行委員会が1年位前から、古いと3位前からお金を貯めたりしていました。そういう事はやっておりますのでどうしても必然的に一回はやめたらどうだということもありました。

周年事業、簡単に言って震災の今回の時もクラブが全

部貯めて被災地の方にお金を送りました。私どもの方もそういうふうにしてこれからまた45・50周年になるとき何かもう10年に一遍くらいのもは大きくみんなで貯めてという形で事業がそういうふうになる。

それはその時の私共は最初からいますからそういう感じなのですが、今意見も違いますしそれぞれ会員さんのお考え方も違うでしょうから、実行委員会がそれをどうするかという事はあくまでもその前に決めておくことでは、こんな経過で今まで来ました。答になったか分かりませんが。

竹田 正和会員

牛山さんの言われているのは、クラブが事業でなく40周年の記念をなぜするのかという事、事業を含めておっしゃられている式典も含めてすべてのこと。私は思うのですがロータリアンとして5. 10. 15. 20. 25年本当は25年やって欲しかったのですが、クォーターって四分の一って大事な年度だったと思うのです。このクラブは25年やっていないのですが。

そういう事でクラブの活性化、会員一人ひとりの活性化そしてロータリーの肅々と奉仕活動をしながら5年ごとにメリハリをつけて活性化していくというのが僕はそう思って30. 35. 40周年を参加させて頂いていると思っています。

石川 庸副実行委員長

節目の時に、実行委員会を作らないとクラブの歴史を記す・まとめる時期が5年とか10年単位なのかなという気もします。きっかけがないとなかなか10年間のクラブの歴史をまとめようとするのは大変過ぎてやらないと思います。

渡辺 富士夫会員

周年事業というのは、我々はあくまで大師の地域のクラブでありますから地域に対する事業をもっと重点的にやった方がいいのではないかと私は思います。

なぜかという今回含めてみて南三陸町、大川小学校等やることはいいことなのですが、最初は大師の駅前に案内の設置をしたいとかいろいろお話がありましたけれど、ほとんど学校に対する防災用鍋を寄付したのみで地域に対するものがほとんどないといったら語弊があるけれども、もっと地域に対する奉仕活動というか記念に残るような事業を見える物を残して行ってほしい。私はそのように思っております。

次の周年事業に対しては、地域で大師のロータリークラブはこういう事をやっているのかと皆さん見てわかるような方法でやって頂きたいと思っております。予算も全体的に1000万くらい使っていますが、この事業内容を見ても941くらい、後はウエルカム等のその他で当然使うのでいいんですが、非常に大事なお金を使うのですからもっともっと会員が楽しむのもいいかもしれないが、地域に還元していることを地域の人達に認めてもらって活性化につなげる様に、新しい会員の入会も含めてもっともっと大師という町の中でPRしていけたらいいかと思っております。あくまでも意見ですので皆さんで再度ご検討いただきたいと思っております。

石川 庸副実行委員長

申し送り事項の中に乗せさせて頂きます。

記念誌について

質問

布川 二三夫会員

黙っていると殆ど委員長ばかりであとはみんな動か

ないから自分ひとりやるようになってっちゃう、それではだめという事で割り振ったことがあります。人によって長く書く人もいるし短く書く人もいる、いろいろあるのだけれど今回はどういうふうにしたのでしょうか？

回答

石川 庸副実行委員長

記念誌は今作成中で、まだ原案も出て来ていません。一応過去10年間の事業の足跡は全部載るとい事です。

質問

布川 二三夫会員

皆公平に仕事しました？

回答

石川 庸副実行委員長

不公平です。清水さん一人です。

竹田 正和会員

大変な作業です。

今回総務委員会の中に記念誌委員会があります。清水さんと秦さんである程度予算の中でとりあえず40ページくらいのもを作成しようという考えで今やっています。

残る作業についてもDVDに過去40年、このクラブの歴史と伝統を創るための周年だと思いたすので、DVDに創立から40までのそれなりのものを今収録できるような形で前に進めております。その時には今の予算で足りなくなるので、その年度の方から周年の方に回していただくようなものがあるならば、それを活用していただくというような形でこの間の実行委員会を終了させて頂きました。

石川 庸副実行委員長

他にないようでしたら実行委員会の反省点は終了させて頂きます。皆さん本当に40周年お疲れ様でした。どうも有り難うございました。

横山 俊夫会長

40周年を振り返ってという事で、実は月曜日から始まりましたファイヤーサイドも基本的には40のことです。もっと小さい単位でお集まりの皆さんにいろいろお話を頂ければという事でスタートをしております。今日以外で、ファイヤーサイド等でたお話を今後の45・50に向けての当クラブとしての反省として残していきたいと思っておりますので、ご担当になられましたリーダーの方何かでた意見は実行委員会の方に投げかけていただければ幸いです。

日時：平成25年5月1日(水)は休会です。

日時：平成25年5月8日(水)は通常例会です。

第7回クラブ協議会

卓話者：鈴木 昇二 次年度会長

「テーマ」：次年度活動方針



秦 琢二／竹内 祥晴／小泉 知寛